

〈レディブティック 2021年6月号掲載〉

レインコート

使用するミシン・アタッチメント

3本糸または4本糸ロックミシン
カバーステッチミシン
四つ折バインダー
あればカバーステッチ用透明押え

ミシンの設定は生地によって異なりますので、必ず試縫いをして調整して下さい。

材料

撥水ナイロン生地・花柄 115cm幅 3.8m
(別布)撥水ナイロン生地・無地 122cm幅 70cm
プラスナップ(1.2cm) 9組

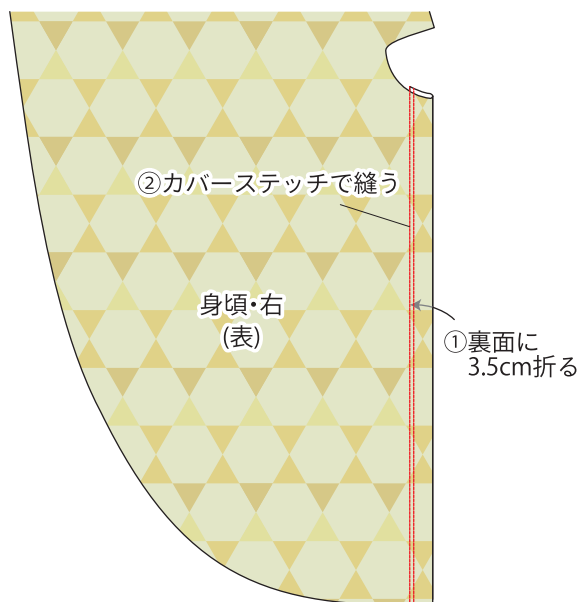


フリーサイズ
出来上がりサイズ：着丈 95cm
ゆき 70cm

1. 前端を縫う

カバーステッチ	左・右の2本針使用(針間 6mm)	差動 N	送り目 3
---------	-------------------	------	-------

身頃の前端を縫い代分3.5cm裏側に折ります。縫い代をカバーステッチで縫い止めます。
もう1枚の身頃も同じように縫います。



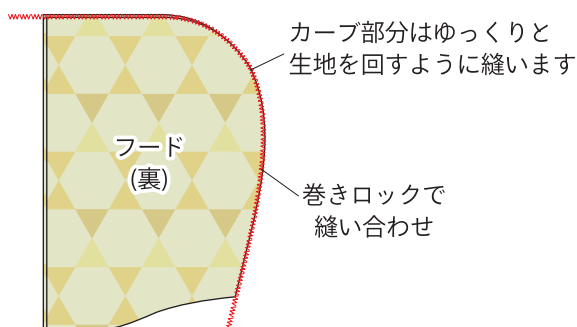
2. フードを作る

標準巻きロック	差動 N	かがり幅 N	送り目 0.75
---------	------	--------	----------

フードを中表に合わせて、縫い合わせます。

■巻きロックの縫い合わせのポイント

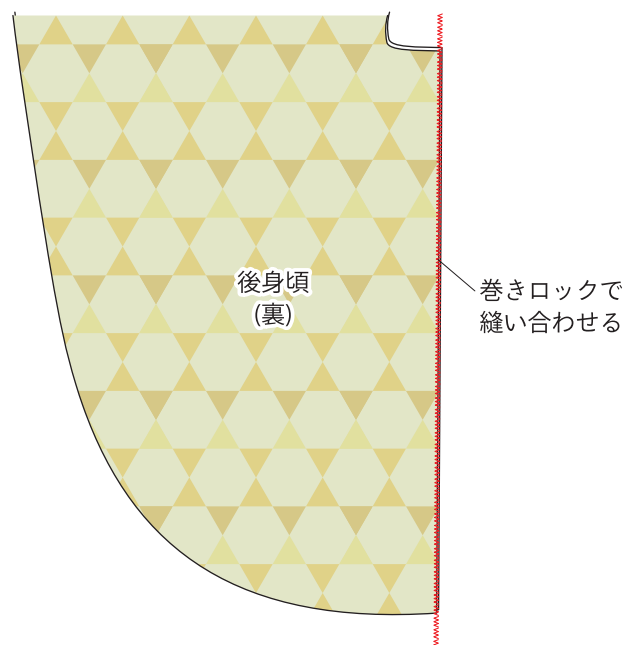
メスロック(固定)はしませんが、生地端はカットせず(生地端の毛羽だけ除く)に縫います。



3.後中心を縫い合わせる

標準巻きロック	差動 N	かがり幅 N	送り目 0.75
---------	------	--------	----------

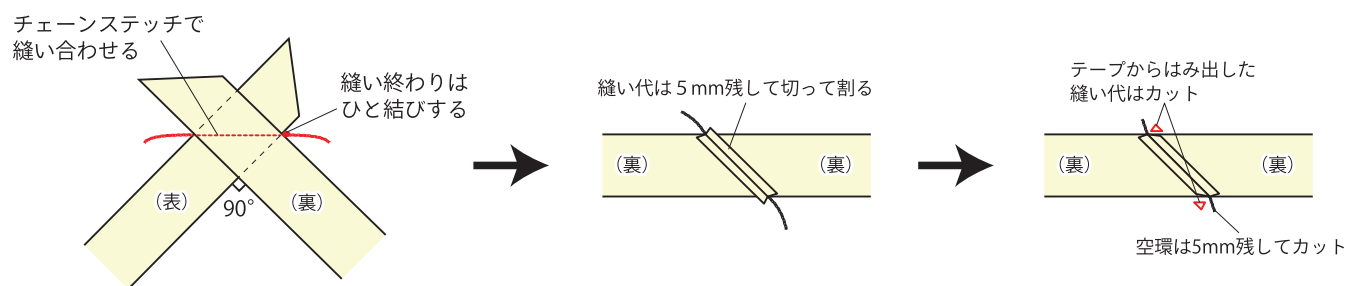
身頃の後中心を中表に合わせて縫い合わせます。



4.テープをはぐ

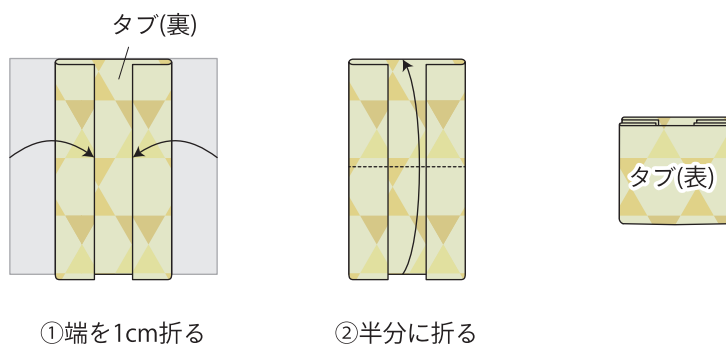
チェーンステッチ	左針使用	送り目 3	差動 N
----------	------	-------	------

バインダーテープを下図のように縫い合わせます。縫い合わせて7～8mの長さのテープを作ります。



5.タブをつくる

下図のようにタブを折ります。
同じように4つつくります。



6. フード口と身頃の端を縁どる

チェーンステッチ

左針使用

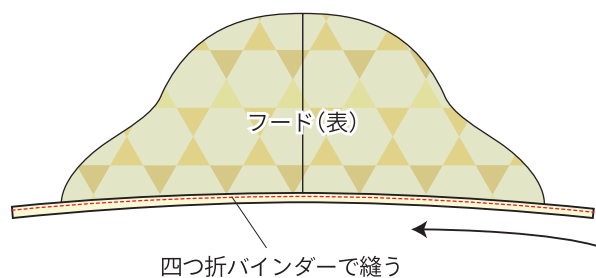
送り目 4

差動 N

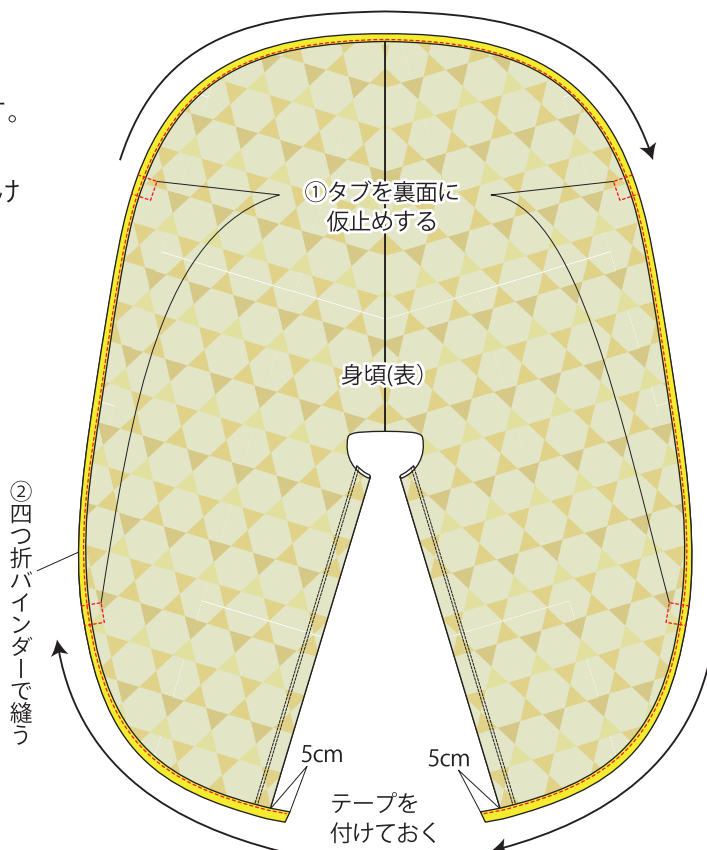
カバーステッチマシンに四つ折バインダーをセットします。
試し縫いをして針落ち位置を確認します。

フードの表を上にしてフード口を縁どります。

※はいでいないテープを使用してもOK



タブを身頃のタブ付け位置に仮止めのりなどでとめます。
テープの残りを確認してから、身頃の外周を縁どります。
カーブなのでゆっくりとテープが外れないように気を付け
ながら縫います。
前端部分に5cm位テープを付けておきます。



7. フードを付ける

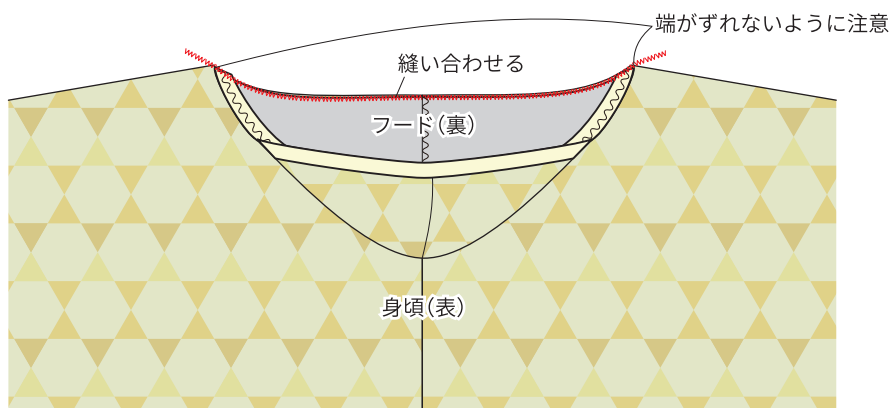
標準巻きロック

差動 N

かがり幅 N

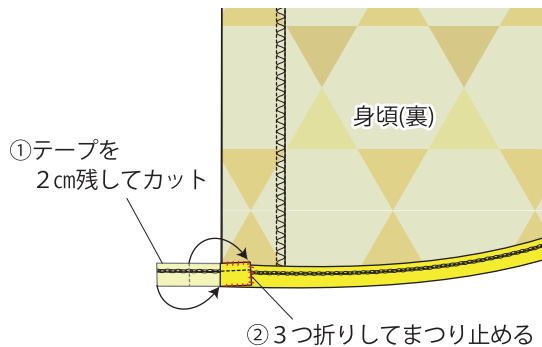
送り目 0.75

フードと身頃を中表に合わせて、縫い合わせます。



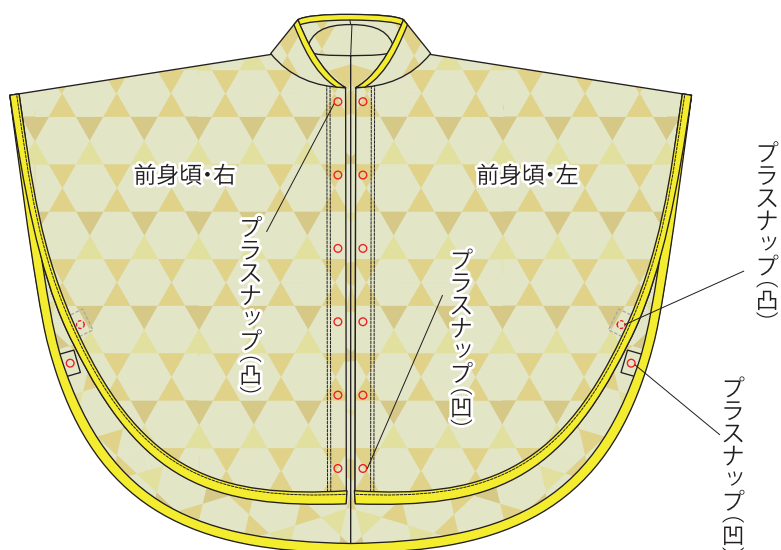
8. テープ端の始末

テープの端は2cm残してカットします。
裏側に1cmで3つ折りして、手でまつとめます。



9. プラスナップをつける

前端にプラスナップを右前になるように右身頃に凸(ゲンコ)、左身頃に凹(バネ)を取り付けます。
タブにも前身頃に凸(ゲンコ)、後身頃に凹(バネ)を取り付けます。

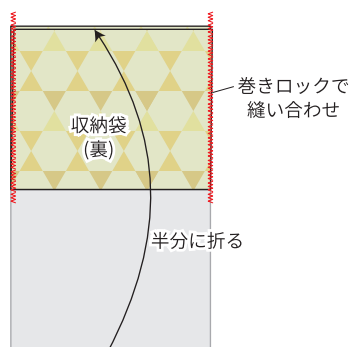


10. 空環の始末

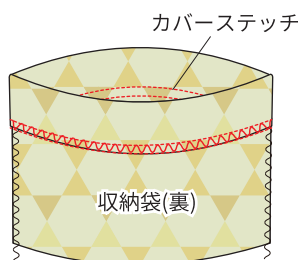
フード付けの空環はとじ針で縫い目に2cmくらい通してカットします。

収納袋の作り方

①半分に折って脇を縫う



②袋口を縫い代分5cm折って、カバーステッチで縫う



③プラスナップを付ける

